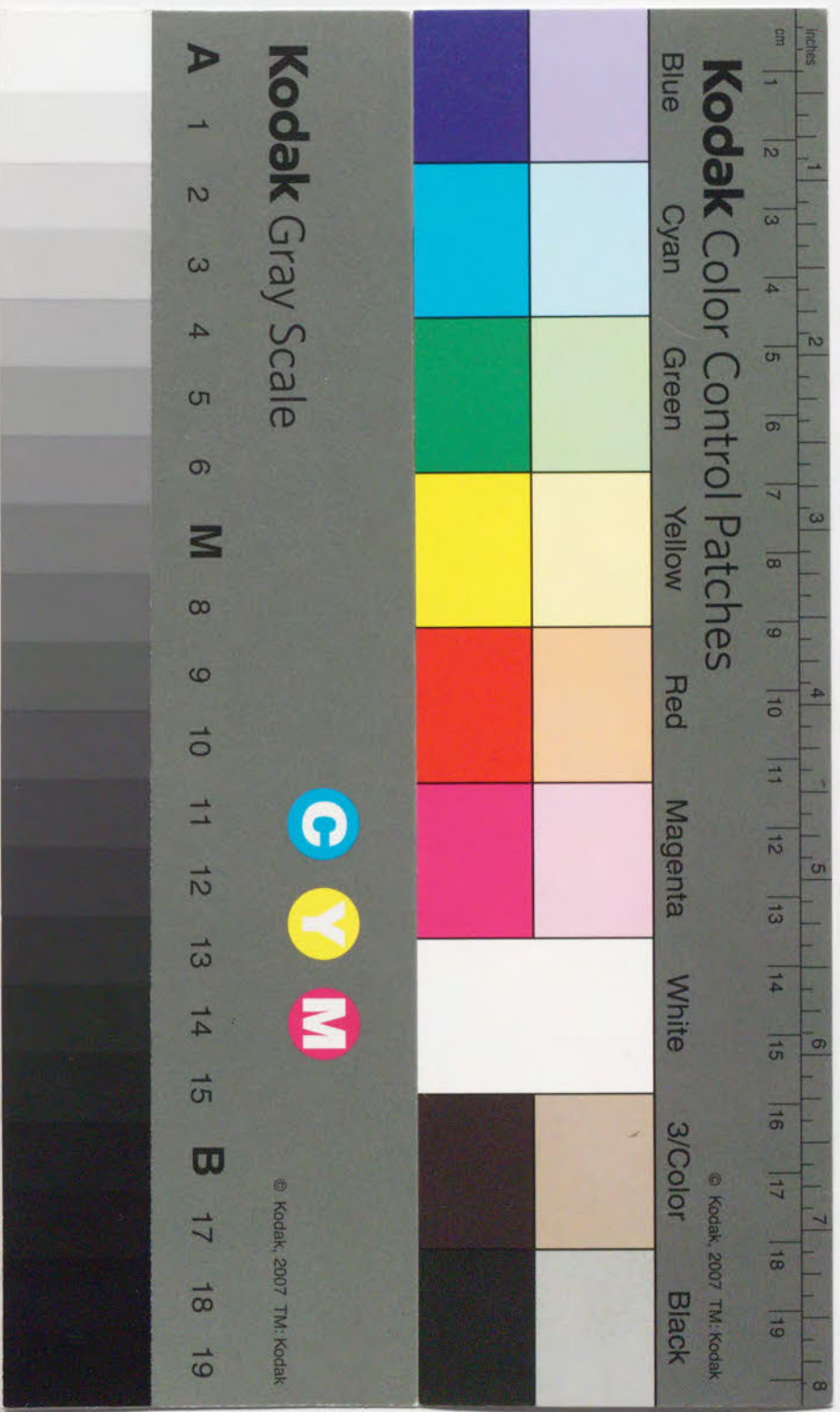




日頃小門保磨子本を乃
孝に生束たるもの大率
經書此中より輯綴し
初をりと言ふいふ也
美より重蒙とて孝

道入ひの二助
予崔躍ふた無次
まゝうと志ありぬ

保宋
徳月

西門表暢題





楊香魯の
人の



み
辛
や
中
り
多
極
虎
ふ
か
わ
の
父
と
知
え
し
す
り
め
と
う
ま
し
と
た
ま
ひ
終
り
つ
い
ま
の
ち
と
虎
と
あ
と
父
が
命
を
助
け
て
や
り
た
虎
は
や
う
に
尾
を
ふ
せ
て
げ
さ
り
ぬ
れ
者
の
海
を
ゆ
く
ま
り





天地之間受お生者
人於為貴於人
中取莫大お存り
飯凍不死は道也
若禽獸も先可也

父母之恩廣大る
測作局胎肉者母
若患父之心配一朝
一夕之若方安産
神佛法力復應十月

生此世自失己來襁
褓肉不厭穢終
抱拍哺乳每夜不寐
然寒時么溫暑節者
と涼若青疾者欲替

家以假令幸而雖
為堅固成長終若上
可被善思日く和
為子く千辛万苦
其心悔殊亦天性

三
是乃恩惠深慈也
難者老而山蒼海不
足解云喻索何物難竭
者類萬上不能及也
氣清極心也然親也

ト
無些救濟一是以猶
重待之仕大切至夜ふ
急可竭也夫老幼者
や凡我身中如也之
動板親元來此身體

膚一寸皮不殘煖頰
端之皆受之父母不
敢毀傷者以之始也
人之性質者若也無
惡心然隨衆長短心

執良親之平生教坊心
毀滅敗以將先祖之
親之名者宅不若之
而唯自知之不達
父母之命聖者始也



知つた初め
 されへた
 順つと久も
 おもひなり
 うゝと
 まゝとせ
 されば
 らゝと
 ふらと
 むの
 羽と
 人ゝ
 ゑの
 男の
 ゑの

石時ふ建言仕る来
く一言一句成るを
物より起るを以て濯
お神仏に度々念ふ
始何方に初め歸る候

時素皆失く之を
宜起る行詠事及不
為口答ふま儲不可
惡哉具揚眉の意
救生嘯咆園許おく受

餘よ以そこ小兒こどもをも人ひと
下げ奴ぢ下げ女を多おほく勿な論ろん注しゅ
大おほ猫ねこ鷄けいく數かず後ごををあ
擲ちやく熱ねつるををれ成なりふふ太たい口くち
人ひとをを勿な論ろん注しゅ為なる

吟ぎん相あひ君きみ若わかくく不ふ言ご好こう事じ
飽あ食くる茶ちやをを傷やう腹ふく
又また志しををしる岳がく陳ちん源げん洞どう門もん
被あ浮う雲うん葉えをを怪あや我が
必かならず不ふをを接けつく先せんの台たい玉ぎよく

自七、歲男女老不同
席遊一處去思取陣
鬼角釣義任知々
風信竹あやしいま
不作木一く友記只爲

忽發言事一以不爲可
爲佳也自八九來始平
習者不肖師近く位
海素讀教術禮義
道より外ありて瘥能ふ

忠分陸職其く之有
 所可習く也来す
 歳去大人收非内虚
 時分方學正心脩力能
 物く理麻家くそさる

孝弟忠信下力勵志
 也失孝者姑お事親
 中於事君終ちま力
 事父志可正致帷回
 親母去揚志致是仕

君仕親極徳義不可致
必懼主君之考致母
親愛面之者父也
故自性有仕親存約
人仕主人不可為不忠

兄弟親友皆仕
親後親親親親
吾別之曰確者我親
中親親親親親
親兄弟親親親
親兄弟親親親

あまきく不き教家親
而愛敬他人ふも中未
悖德悖礼也是故為父
則可惡也わ子お可
為孝也ふ良始終者有

各必患可及其力亦
事兄中ふも福之更
手も人見順や始
自人不前立ぬ先うも
群儀致人ふ被敬人



あひする ひととめい らく あいこ いこよりとく
を人老は愛人遠
悪人別吾人育童人の
為友失朋友為友其
徳也を姉長おす可
有排夕時不愛幼本

あひする ひととめい らく あいこ いこよりとく
を人老は愛人遠
悪人別吾人育童人の
為友失朋友為友其
徳也を姉長おす可
有排夕時不愛幼本

先報風起夕暮疎の
致家業大切也士農工
商諸君藝老亦全秋
其波乃渡世可也人
在事仍其笑云

以文之力業之
心勿能代讀日万能一
心与後先祖不傳來
生活名隆也妙業何為
恥心其福夫と命

時^{とき}に^の運^{うん}之^の丈^{さへ}人^{ひと}生^な有^あ
初^{つひ}矣^や初^{つひ}刻^{とき}不^ず友^{とも}初^{つひ}る
不^ず怠^{たい}者^{もの}焉^や是^{こゝろ}取^と謂^い之^を持^も
と甘^{あま}サ^さ人^{ひと}負^お者^{もの}是^{こゝろ}也^{なり}人^{ひと}而^{して}
無^な恒^{こゝろ}度^{ところ}素^す時^{とき}人^{ひと}甘^{あま}恒^{こゝろ}人^{ひと}

困^く窮^{きう}者^{もの}生^な愛^{あい}心^{こゝろ}此^{こゝろ}小^{せう}
人^{ひと}之^の常^{じょう}也^{なり}是^{こゝろ}故^{ゆゑ}云^{いふ}取^と
在^あ之^の頃^{ころ}早^{はや}需^ひ家^か職^{しやく}
得^える^{こと}守^も法^{はふ}度^{ところ}力^{ちから}
之^の分^{ぶん}限^{げん}無^な端^{たん}矣^{なり}不^ず貪^{あま}矣^{なり}

世道。利盡不存。傷財。不欠。世。る。我。理。分。肉。俵。幼。弟。也。か。る。農。家。の。草。も。上。戴。星。出。野。耕。作。不。忘。年。貢。

収。納。未。進。す。も。松。葉。生。可。心。無。事。も。あ。や。何。我。父。母。の。五。ん。を。鬼。角。下。養。安。樂。も。や。可。快。桑。く。老。人。も。其。少。老。

致_しき_し生_はふ_て成_る疾_は病_{なり}
凡_そ疾_は根_を本_をふ_て不_し慎_む
力_を而_も當_る風_を寒_を暑_を濕_を或_は
好_む色_を大_に酒_を大_に食_を傷_を脾_を腎_を
本_を患_ふ疾_は貪_む飲_を癰_を疔_を苦_む

く_は疾_はや_も聖_{なる}人_は不_し法_を己_に
病_は治_を未_だ疾_は前_に是_を疾_は也_{なり}
生_は力_を力_を除_を慙_を心_を故_に不_し
去_を從_を以_を資_を治_を毒_を石_を忘_む

[illegible]

This is a black and white woodblock print illustration of a traditional Chinese architectural complex. The main building features a large, multi-tiered roof with a tiled surface. The interior is visible, showing several figures in traditional attire engaged in various activities. The building is surrounded by a courtyard with trees and a fence. In the foreground, there is a smaller structure with a tiled roof, possibly a gate or a pavilion, and a body of water.

女^{おんな}之^の家^け國^{くに}之^の親^{おや}自^{より}性^{しやう}也^{なり}
之^{この}欲^{よく}也^{なり}也^{なり}愛^{あい}和^わ漢^{かん}其^{その}俗^{ふく}
予^あ之^の故^{ゆゑ}賢^{けん}者^{しや}者^{なり}笑^{わら}
賢^{けん}易^{えき}文^{ぶん}事^じ又^{また}母^{はは}能^{よく}竭^{つぱり}
其^{その}力^{ちから}也^{なり}謙^{けん}之^の智^ち易^{えき}也^{なり}

予^あ之^の故^{ゆゑ}賢^{けん}者^{しや}者^{なり}笑^{わら}
賢^{けん}易^{えき}文^{ぶん}事^じ又^{また}母^{はは}能^{よく}竭^{つぱり}
其^{その}力^{ちから}也^{なり}謙^{けん}之^の智^ち易^{えき}也^{なり}
情^{じやう}者^{なり}是^{こゝろ}不^な考^{かう}之^の也^{なり}也^{なり}長^{ちやう}也^{なり}
興^{きやう}忘^{わう}家^け職^{しやく}或^{ある}法^{はふ}平^{へい}國^{くに}之^の
欲^{よく}好^{この}親^{おや}不^な嫌^{けん}是^{こゝろ}不^な考^{かう}之^の
也^{なり}也^{なり}好^{この}室^{しつ}口^{くち}論^{ろん}也^{なり}備^び也^{なり}